

---

## 岐阜県立益田清風高等学校

学校長 今井 一三

学校住所 岐阜県下呂市萩原町萩原 326-1 電話 0576-52-1021

---

- 1 会議の名称 益田清風高校について語る会（令和元年度第2回）  
学校関係者評価委員会
- 2 会議の構成
- |     |       |                |            |
|-----|-------|----------------|------------|
| 委員  | 上田 克巳 | 萩原チキンセンター役員    | (欠席)       |
|     | 木澤 直樹 | 元金山中学校長        |            |
|     | 日下部健二 | 育友会長           |            |
|     | 島崎ひとみ | 萩原スポーツクラブ副理事   |            |
|     | 布目美智男 | 山喜建設(株)代表取締役社長 |            |
|     | 間所 拓也 | 飛騨螺子製作所代表取締役社長 |            |
|     |       |                | (委員名は五十音順) |
| 学校側 | 今井 一三 | 校長             |            |
|     | 中村 浩一 | 教頭             |            |
|     | 近藤 和彦 | 教頭             |            |
|     | 渡辺 圭子 | 教務主任           |            |
|     | 石丸 浩国 | 生徒指導部長         |            |
|     | 後藤 洋治 | 進路指導部長         |            |
|     | 杉山 聡介 | 特別活動部長         |            |
|     | 塚中 一成 | 保健安全部長         |            |
- 3 会議の目的 学校運営等について、地域住民や保護者から幅広く意見を聞き、地域社会からの理解・協力を得て、開かれた、特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 令和2年1月29日（水）13：30～14：50 益田清風高校校長室  
委員6人と学校側8人が出席
- 5 日程
- |     |                    |             |
|-----|--------------------|-------------|
| (1) | 課題研究発表会参観（本校総合学科棟） | 13：25～13：55 |
| (2) | 語る会（学校関係者評価委員会）    | 13：55～14：50 |
|     | ・参観のご感想            |             |
|     | ・自己評価に対する学校評価      |             |

## 6 発表会参観の感想

- 感想 1 生徒一人一人の一生懸命さが感じられ、たくましく育っている姿を見ることができて嬉しかった。
- 感想 2 クラス全体・系列全体で協力的に発表に参加していてよかった。特に、保育福祉系列の手あそびは、とても盛り上がり、楽しかった。
- 感想 3 言語・文化系列の発表では、進行役の生徒の活動が元気よく、大変よかった。
- 感想 4 観光系列の発表では、スライドを使用して説明していたので分かりやすくよかったが、もう少し写真や画像等を使い工夫できれば、より効果的に伝えられたと思う。
- 感想 5 三つの系列の三年間の学習内容、成果、課題を明確にし、保護者や地域の方々に参観してもらえば、益田清風高校のよりよい宣伝となり、入学してくる生徒も増えるのではないかな。

## 7 自己評価に対する学校関係者評価

### (1) 学習指導について

- 意見 1 ICTを活用した授業は大変よい。今後も大いに活用し、生徒が興味を持ち分かりやすい授業を考えていただきたい。
- 意見 2 多様化する生徒に対して、個々に合った指導を考えていくのは大変だと思うが、柔軟性を持って指導をしていく必要があると思う。
- 意見 3 学校にいる時間は長いので、生徒が飽きることのない、分かる授業が大切であると思う。学び直しの時間も考えながら指導をしていただきたい。

### (2) 生徒指導について

- 意見 1 生徒が全体的に大変よくなってきている。特に、制服を変更して、服装の乱れもなくなり、学校全体が落ち着いた印象でよい。
- 意見 2 毎朝、先生方が校門前に立ち、挨拶をされている姿を拝見している。きめ細かい指導に感謝している。

### (3) 進路指導について

- 意見 1 益田清風高校の生徒が、逞しく育っている印象を受け、嬉しい。ただ、卒業後、地元を離れ戻ってこない若者が増えているので寂しい。下呂市での受入れ企業や職種の有無の問題もあるが、地元で働き、地域を支えてくれる若い人材が増えてほしい。
- 意見 2 地元就職者が増えていることは、とてもありがたい。特に、下呂市内では福祉の資格が必要な福祉施設の人材不足が問題となっているので、高校卒業後、進学しても地元に戻って働いてくれる若者が増えてほしい。そのために、地元企業と連携し、インターンシップや職業体験などを積極的に行い、高校生が地元企業に対する理解を深め、興味を持ってくれるようになるとよい。

#### (4) 特別活動について

- 意見 1 部活動の希望制については、人間関係づくりやコミュニケーションが苦手な生徒に対しては妥当な対策であり、部活動をしないという選択肢は必要だろう。
- 意見 2 部活動が希望制となっても生徒の加入率が高いことがありがたい。部活動は生徒にとって生きがいにもなるので、元気よく頑張ってもらいたい。

#### (5) 保健安全について

- 意見 1 最近、いろいろな災害が起きているので、万が一の時に備えて、防災対策や避難行動の指導を続けてほしい。各家庭でも考えておく必要がある。

#### (6) 生徒への願い

- 意見 1 社会人となると、職場等で円滑なコミュニケーションが求められるので、挨拶や会話力などの人と接する力を身に付けてほしい。
- 意見 2 よく挨拶ができる学校だが、学校外では挨拶をしてくれない生徒もいるので残念である。顔見知りの生徒は挨拶をしてくれるので嬉しい。
- 意見 3 地域の施設を利用した際、不適切な対応をした生徒がいたようなので、このようなことがないように指導をお願いしたい。  
→状況を確認し、今後も継続的に指導する

### 8 会議のまとめ

4名の学校評議員および育友会長に総合学科の学習成果発表会を参観いただいた後、「益田清風高校について語る会（学校評議員会）」を実施しました。本校の運営方針や現状と課題について、本校への意見・要望や授業参観の感想とともに、各業務について忌憚のない意見をいただくことができました。これまでの本校の活動を評価していただくことが多かったですが、改善できる点については早急に改善し、よりよい学校運営に努めてまいります。評議員の皆様にはご多用の中、ご参加いただき、貴重なご意見を賜りました。ありがとうございました。